

施工におけるBIM/CIM活用(既済部分検査等)

- 活用内容: 3次元測量やICT施工で得られる施工履歴データなどの3次元データをして、出来高部分払いの数量を算出し、既済部分検査等に3次元データを活用する。
- 活用事例: H28新橋排水樋管撤去他工事
- 既済出来高の数量算出に活用した。
- 出来高部分払いの数量算出の際、3DレーザスキャナやUAV測量により取得した出来形点群データと起工測量データを使用し、施工途中段階における出来高土量を算出することができた。

